



令和 6 年 1 月 5 日
20 時 00 分
九州地方整備局

北陸地方へ浚渫兼油回収船「海翔丸」^{かいしょうまる}を派遣

～令和6年能登半島地震に関する九州地方整備局の取り組み～
(第4報)

令和6年1月1日に発生した能登半島地震により、家屋の倒壊や道路の寸断、断水等の多くの被害が発生しています。

九州地方整備局では、所有する浚渫兼油回収船「海翔丸」による被災地への支援物資輸送、被災地での生活用水の提供を行います。

本日、「海翔丸」は13:10に石川県の七尾港「矢田新さん橋(耐震強化岸壁)」に接岸し、(一社)日本埋立浚渫協会の協力を受け、支援物資の荷下ろしを行い、輪島市内の避難所に輸送しました。

「海翔丸」は引き続き、被災地の支援を継続する予定です。

- 「海翔丸」から支援物資の荷下ろし日時
 - 令和6年1月5日(金) 13:20 荷下ろし開始
 - 令和6年1月5日(金) 14:20 荷下ろし終了
- 主な支援物資
 - 飲料水(ペットボトル) 1,270本
 - 食料品 約1,400食分
 - 衛生用品(おむつ) 約1,300枚 等

【問合せ先】

九州地方整備局 港湾空港部 海洋環境・技術課長 宮崎
電話: 092-418-3380

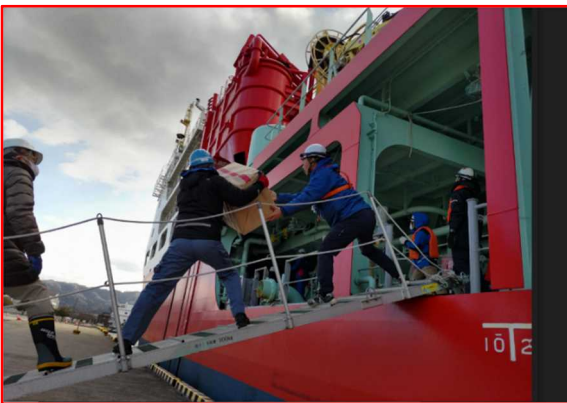
活動の様子



接岸時の様子①



接岸時の様子②



荷下ろしの様子①



荷下ろしの様子②



積み込みの様子③



積み込みの様子④